

## 2-1. 【返還誓約書】奨学生本人 住所訂正の場合（電話番号訂正の場合）

### <奨学生本人の住所訂正の場合> <奨学生本人の電話番号訂正の場合>

- 返還誓約書に印字されている本人住所を二重線で削除し、訂正後の情報を記入する。
- 「返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）」の必要事項を記入し返還誓約書に添付する。

※ <奨学生本人の電話番号訂正の場合> も同様です。

奨学生番号	6XX-XX-XXXXXX	CD	7	001	採用種別	予約
在学学校	日本学生支援大学					
住所	〒 135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-2					
奨学生本人 電話番号	03-XXXX-1111	携帯電話番号	090-6666-XXXX			
氏名	(奨学 太郎)					
署名	奨学 太郎					
	平成 XX 年 11 月 11 日生 性別 男					
貸与の条件(予定)	20XX 年 4 月 ~ 20XX 年 3 月	48 月	51000 円	244800 円		
返還の条件(目安)	月賦返還 1	毎月27日	180 回	13600 円	13600 円	13600 円
	併用返還 2	月賦分 毎月27日 半年賦分 毎年1・7月の27日	180 回 30 回	6800 円 40800 円	6800 円 40800 円	6800 円 40800 円
		併用返還選択時の総支払い額				2448000 円

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された前賦金で返還する方式）」又は「[提出用]

- 住所の印字訂正は一部のみ（例では番地のみの訂正）であっても、原則すべてを訂正してください（電話番号等の訂正の場合も同様）。
- ★訂正内容の誤りを防ぐために原則として全部訂正をお願いしていますが、訂正内容が確実に分かるように訂正されていれば一部訂正も不備とはしていません。ただし、**署名の訂正は一部のみでの訂正であってもすべて訂正してください。**

- マイナンバー提出済**の奨学生本人については、現在お住いの住所（現住所）が、正しく印字されているか確認してください。
- マイナンバー未提出**の奨学生本人については、印字されている住所、印字氏名及び署名が住民票と合致しているか確認してください。

●奨学生本人、本人以外の連絡先は訂正印不要です。

※住所訂正すべきかどうかの判定等につきましては、奨学金事務担当者ページ内「返還誓約書印字住所が住民票・印鑑登録証明書と一部相違している場合（例）」をご参照ください。

奨学金申込時にマイナンバー未提出の場合は、返還誓約書右下の添付書類欄に「奨学生本人の住民票」と印字されています。

- 添付書類
- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
  - ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
  - ・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）

併せて返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）の添付が必要です。 ⇒次ページへ

※未成年用には親権者欄があります。

## 2-2. 【様式25-1】奨学生本人 住所訂正の場合（電話番号訂正の場合）

【様式25-1】（表面）※記入方法は裏面参照 返還誓約書記載事項訂正届（成年者用） ※未成年者は様式25-2を使用してください 610～、810～  
 独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

この用紙の提出のみでは訂正（変更）・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正（変更）・新規追加を行ってください。	氏名欄にアルファベットを記入することはできません。カタカナ表記で記入してください。	（右注意書欄参照） 記入必須 奨学生本人	返還誓約書に印字された日付 令和 △ 年 4 月 1 日	奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0	学籍番号 123456
			住所 下記 ※①参照 〒 135 - 8630 東京都 江東区 青海 2-2-2	電話番号 03 - XXXX - 1111	
			フリガナ 姓 ショウガク 名 タロウ	携帯番号 090 - XXXX - 0000	
			氏名 奨学太郎	生年月日 S・H XX 年 11 月 11 日	
			訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。	郵便番号 住所 電話番号 携帯番号	
			返還誓約書上での訂正（変更）・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正（変更）・新規追加を行ってください。	電話番号 - -	
			印鑑登録 都道府県	携帯番号 - -	
			勤務先名 無職の場合、記入不要！	勤務先 TEL - -	
			続柄コード	※裏面の連帯保証人の選任条件を確認の上、全てご記入ください。	
			※続柄コードについては裏面参照のこと	電話番号 - -	
印鑑登録 証明書に記載の住所 都道府県	携帯番号 - -				
フリガナ 姓 氏名	生年月日 S・H 年 月 日				
氏名	勤務先名 無職の場合、記入不要！				
訂正（変更）事由	勤務先 TEL - -				
※続柄コードについては裏面参照のこと	※裏面の保証人の選任条件を確認の上、全てご記入ください。				
現住所 都道府県	電話番号 - -				
携帯番号 - -					
フリガナ 姓 氏名	生年月日 S・H 年 月 日				
氏名	勤務先名				
訂正（変更）事由	勤務先 TEL				
※続柄コードについては裏面参照のこと	※奨学生本人以外でなければなりません。				


●本人欄について一部でも訂正がある場合は、本人欄は**全項目への記入**が必要です。

●氏名欄にアルファベットを記入することはできません。カタカナ表記で記入してください。

※未成年用（様式25-2）には親権者欄があります。

**⚠ 様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。**

### 3. 【返還誓約書】奨学生本人 氏名訂正の場合



印紙法  
55印紙  
はり  
必要  
ありません

017940 075 002499  
21100955XA0000002#

## 返 還 誓 約 書

【第一種人的保証】 (兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿  
私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学貸与金を下記のとおり借用いたします。  
つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の諸規程によって  
確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがって返還することを誓約し  
ます。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人番号について  
は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用  
情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学貸与金は、  
第一種奨学金（無利息）であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提  
出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 XX 年 4 月 1 日

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された前賦金で返還する方式）」又は  
【提出用】

＜奨学生本人の氏名訂正の場合＞

- (1) 印字氏名を漢字・フリガナ両方とも二重線ですべて削除し、訂正後の  
情報を書き込む
- (2) 返還誓約書の署名は、住民票の表記（＝訂正後の氏名）のとおり行う
- (3) 金融機関にて振込口座名義変更を手続きさせたくうえで「改氏名届」  
（様式3）を提出し直ちに学校でスカラACから改氏名を処理する

※本人の氏名訂正のみの場合「返還誓約書記載事項訂正届」（様式25-1、様  
式25-2）は提出不要です。

※改名の場合は、返還誓約書上は上記（1）及び（2）と同じ対応をとりま  
すが、スカラACでの改氏名処理は行わず、必要書類を提出する必要があります  
（【参考】改名の必要書類について「貸与奨学金事務手引」第5章）

借用金額	¥	2	4	4	8	0	0	0
------	---	---	---	---	---	---	---	---

奨学生番号	6XX-XX-XXXXXX	CD	7	001	採用種別	予約
在学学校	日本学生支援大学					
住所	〒 135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-1					
奨学生本人 電話番号	03-XXXX-1111		携帯電話番号	090-XXXX-6666		
氏名	<del>奨学太郎</del> 市谷 太郎 イチカヤ タロウ					
署名	<del>奨学太郎</del> 市谷 太郎					
	平成 XX 年 11 月 11 日生 性別 男					


返還の条件	返還の条件	返還の条件	返還の条件	返還の条件	返還の条件	返還の条件
	返還の条件	返還の条件	返還の条件	返還の条件	返還の条件	返還の条件

★署名の訂正は一部のみの訂正であってもすべて訂正してください。


誤)	奨学太郎	✗
	市谷	
正)	<del>奨学太郎</del>	○
	市谷太郎	

添付書類

- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
- ・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）



返還誓約書記載事項訂正届  
（様式25-1,様式25-2）の添付は  
不要です。



104900

※「借用金額」は、本人の選択した月額で貸与終了（予定）月まで借用した場合の金額が表示されています。「借用金額」は貸与中の本人からの届出等により、増減する場合があります。

※未成年用には親権者欄があります。

5 / 19 ページ

# 4. 【返還誓約書】奨学生本人 生年月日訂正の場合（性別の訂正の場合）



印紙法  
第5条第1項  
第2号の  
規定に  
従って  
貼る必  
要あり  
ます。

21100955XA00000002#

## 返 還 誓 約 書

【第一種人的保証】 (兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構学資貸与金を下記のとおり借用いたします。

つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の諸規程によって確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがって返還することを誓約します。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学資貸与金は、第一種奨学金（無利息）であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 XX 年 4 月 1 日

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された前賦金で返還する方式）」又は「月賦・半年賦採用返還方式（返済計画に準拠し、一括し、各返済金の返済額を定める）」のいずれかを選択し、必ず書き添えてください。

【提出用】

＜奨学生本人の生年月日訂正の場合＞

(1) 返還誓約書に印字されている情報を二重線で削除し、訂正後の生年月日を記入する。

※訂正印、「返還誓約書記載事項訂正届」（様式25-1,様式25-2）は不要。

(2) あわせて、「項目訂正願（届）」（様式30）を記入のうえ、異動・補導係宛にFAX送付または郵送する。

※＜奨学生本人の性別訂正の場合＞も同様です。

借用金額

¥	2	4	4	8	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---

奨学生番号	6XX-XX-XXXXXX	CD	7	001	採用種別	予約	
在学学校	日本学生支援大学						
住所	〒 135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-1						
奨学生本人 電話番号	03-XXXX-1111		携帯電話番号	090-XXXX-6666			
氏名	(奨学 太郎)		フリガナ	シヨウガ タロウ			
署名	奨学 太郎		平成XX年	10月	11日	性別	男

返済の条件	返済の期日	返済回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返還	毎月27日	180回	13600円	13600円	13600円
併用返還	月賦分 毎月27日 半年賦分 毎年1・7月の27日	180回 30回	6800円 40800円	6800円 40800円	6800円 40800円

返済の条件	返済の期日	返済回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返還	毎月27日	***回	***円	***円	***円
併用返還	月賦分 毎月27日 半年賦分 毎年1・7月の27日	***回 ***回	***円 ***円	***円 ***円	***円 ***円

※返済の方法は、本返還誓約書で選択された「月賦返還」又は「月賦・半年賦併用返還」とします。但し、右に印字の返還方式が「所得変動返還方式」の場合は、「月賦・半年賦採用返還」は選択できません。割賦金額等は予定であり、確定した金額は、貸与終了後に通知するものとします。返還回数と割賦金額の計算方法は、「奨学生のしおり」に記載してあります。

※給付奨学金の支援対象者が第一種奨学金の貸与を受ける際の借用金額については、裏面【返還誓約書記載事項について】の3を参照してください。

※人的保証とは連帯保証人及び保証人による保証を受ける制度、機関保証とは保証機関による保証を受ける制度をいいます。

※機構は、奨学金の貸与を受けていた者が奨学生としての身分を失った際には、「借用金額」として貸与した奨学金の差額を貸与する義務を負わないものとします。

※ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務（返還業務を含む）のために利用されます。


この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。

また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

住所	〒 -	電話番号	*****
電話番号	*****	携帯電話番号	*****
氏名	***** フリガナ		
署名	*****		
続柄	**年**月**日生		
住所	〒 -		
電話番号	*****	携帯電話番号	*****
氏名	***** フリガナ		
署名	*****		
続柄	**年**月**日生		

添付書類

- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
- ・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）



104900

返還誓約書記載事項訂正届

（様式25-1,様式25-2）の添付は  
不要です。

※未成年用には親権者欄があります。

# 9-1. 【返還誓約書】本人以外の連絡先（機関保証）情報訂正の場合

## <本人以外の連絡先（機関保証）情報訂正の場合>

- (1) 返還誓約書の印字を二重線で削除し、訂正後の情報を書き込む。  
訂正印は不要です。
- (2) 「返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）」に必要事項を記入し、添付する。

借入金額 ￥ 2 4 4 8 0 0 0

奨学生番号 6XX-XX-XXXXXX CD 7 001 [採用種別] 予約  
 在学校 日本学生支援大学  
 住所 〒 135 - 8630  
 東京都江東区青海 2-1-1  
 奨学生本人 電話番号 03-XXXX-1111 携帯電話番号 090-XXXX-6666  
 氏名 (奨学 太郎) フリガナ ショウガク タロウ  
 署名 奨学 太郎  
 平成 XX年 11月 11日生 性別 男  
 貸付期間 貸付月数 貸付月額 貸付総額  
 20XX年 4月 - 20XX年 3月 48 51000円 2448000円  
 返還条件  
 月賦返還 1 月賦返還返済時の総支払い額 2448000円  
 借入 月賦分 毎月27日 \*\*\*円  
 半年賦分 毎年1-7月の27日 \*\*\*円  
 2 併用返還返済時の総支払い額 \*\*\*円

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式）」又は「所得連動返還方式（機構が所得に連動して算出した割賦金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。  
 ※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式による返還となります。  
 [所得連動返還方式（猶予年限特例）] ※裏面（項番22）参照  
 ※本人が未成年者（18歳未満）の場合には、親権者が返還誓約書の記載内容及び機構の取扱印を確認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ署名してご下さい。返還後は、印字に当たらない返還者の場合は、返還者の同意書に、未成年者が同意した旨を記載する必要があります。

本人以外の連絡先  
 住所 〒102-8454 153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29  
 電話番号 03-XXXX-3333 携帯電話番号 090-XXXX-7777  
 氏名 (奨学 太郎) 機構 次郎 フリガナ キョウ シロウ  
 署名 奨学 太郎  
 統柄 機構 次郎 昭和 XX年 10月 1日  
 おじ  
 勤務先 電話番号 \*\*\*\*\*  
 \*\*\*\*\*記入不要\*\*\*\*\*  
 \*\*\*\*\*  
 \*\*\*\*\*  
 \*\*\*\*\*  
 電話番号 \*\*\*\*\* 携帯電話番号 \*\*\*\*\*  
 氏名 \*\*\*\*\* フリガナ \*\*\*\*\*  
 署名 \*\*\*\*\*  
 統柄 \*\*\*\*\* 年 月 日生 \*\*\*\*\*  
 勤務先 電話番号 \*\*\*\*\*

- 住所の印字訂正は一部のみの訂正（例では番地のみの訂正）であっても、原則すべてを訂正してください（電話番号等の訂正の場合も同様）。
- ★訂正内容の誤りを防ぐために原則として全部訂正をお願いしていますが、訂正内容が確実に分かるように訂正されていれば一部訂正も不備とはしていません。ただし、署名の訂正は一部のみの訂正であっても**すべて訂正してください**。
- ※住所訂正すべきかどうかの判定等につきましては、奨学金事務担当者ページ内「返還誓約書印字住所が住民票・印鑑登録証明書と一部相違している場合（例）」をご参照ください。

★署名の訂正は一部のみの訂正であっても**すべて訂正**してください。

誤) 奨学 太郎  
 市谷

正) 奨学 太郎  
 市谷 太郎

併せて返還誓約書記載事項訂正届 様式25-1,様式25-2の添付が必要。 ⇒次ページへ

※未成年用には親権者欄があります。

# 9-2. 【様式25-1】 本人以外の連絡先（機関保証） 情報訂正の場合

【様式25-1】（表面）※記入方法は裏面参照 **返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）** ※未成年者は様式25-2を使用してください **610～、810～**  
 独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

この用紙の提出のみでは訂正（変更）・新規追加はできません。カタカナ表記で記入してください。	氏名欄にアルファベットを記入することはできません。カタカナ表記で記入してください。	（右注意書き欄参照） 記入必須 奨学生本人	返還誓約書に印字された日付 令和 △ 年 4 月 1 日		奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0		学籍番号					
			住所 下記 ※①参照	〒 -		都道府県						
			フリガナ	セイ ショウガク	メイ タロウ	生年月日 S・H						
			氏名	姓 奨 学	名 太 郎							
訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。 郵便番号・住所・電話番号												
返還誓約書上で訂正（変更）・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正（変更）・新規追加を行ってください。	連帯保証人 （人的保証）	印鑑登録証明書に記載の住所		〒 -		都道府県		電話番号				
								携帯番号		- -		
		フリガナ	セイ	メイ	生年月日 S・H		年 月 日		勤務先名		- -	
		氏名	姓	名					勤務先 TEL		- -	
訂正（変更）事由												
連絡先 （機関保証）	現住所		〒 153 - 8503		東京 都道府県 目黒区駒場 4-5-29		電話番号		03 - XXXX - 3333			
							携帯番号		090 - XXXX - 7777			
	フリガナ	セイ キコウ	メイ ジロウ	生年月日 S・H		XX 年 1 月 1 日		※奨学生本人以外でなければなりません。				
	氏名	姓 機 構	名 次 郎	続柄	おじ		続柄コード	4 3 1				
訂正（変更）事由 前連絡先人物が死亡したため												
※続柄コードについては裏面参照のこと												

●「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・奨学生本人の氏名（漢字及びフリガナ）の記入欄は、常に記入必須です。  
 ※本人欄の訂正はなく、他の者のみの訂正が必要な場合、本人欄は「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・氏名・フリガナのみ記入が必要です。  
 この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。

●連絡先欄に返還誓約書の同欄で署名した人物の情報を記載してください。  
 ●「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。  
 ◇内容訂正…訂正項目を明記してください。  
 例. 「住所の訂正のため」「氏名の訂正のため」等  
 ◇人物変更…変更事由を明記してください。  
 例. 「前連絡先人物が死亡したため」等

●続柄コード欄は続柄と合致した裏面記載の続柄コードの番号を記入してください。

※①2020年度以降採用者は現住所（2019年度以前採用者は住民票に記載の住所）です。ただし、マイナンバー未提出者は住民票に記載の住所です。

**様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。**

# 9-3. 【保証依頼書】訂正の場合

**<保証依頼書訂正の場合>**  
 誤った部分を二重線で削除し、各欄内に正しい事項を記入してください。  
 訂正印は不要です。

住所は「現住所」を記入してください。

署名の一部訂正・部分訂正は不可です。全てを二重線で消して訂正してください。

誤) 奨学 太郎  
市谷

正) ~~奨学 太郎~~  
市谷 太郎

(機構・協会用)

### ① 保証依頼書(兼保証委託契約書)

申込日 令和XX年 4月 1日

奨学金の貸与を申し込むにあたり、機構に対するインターネットに  
 びに確認書の記載内容により申込みをする奨学金の貸与(返還)について保証  
 事項を確認したうえで、公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「協会」  
 った場合、機関保証への加入が無効となっても異議はありません。

- 奨学金は責任を持って返還する必要がある(保証料を支払うことで返還が免除されることはない)。
- 奨学金の返還が困難な場合、教養制度(減額返還、返還期限猶予)がある。
- 奨学金の返還を一定期間延滞した場合、私の代わりに協会が機構に対し返済する(これを代位弁済という)、その後私は協会に  
 対しその分を返済しなければならない。
- 代位弁済が行われるとその情報が個人信用情報機関に登録され、延滞情報が登録された時と比べクレジットカードや住宅ローン等  
 の利用に、より厳しい制約を受けることがある。

学校名	日本学生支援大学	学部・課程・分野	経済	学科・専攻・研究科	経済	奨学生番号	6	X	X	0	4	0	0	0	0	0	0
学校の種類	大学(学部)・大学院・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)	学番号															
フリガナ	ショウガク タロウ																
氏名	奨学 太郎																
生年月日	20XX年11月11日																
現住所	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1																
電話(自宅・携帯)	090 (XXXX) 0000																

### ② 保証料支払依頼書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿  
 公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿

上記保証依頼書による保証委託契約に基づいて、私が公益財団法人日本国際教育支援協会に支払うべき保証料については、  
 奨学金の交付の際に貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構があらかじめ差し引いて支払うこととしてください。

本人(自署) 氏名(必ず記入) 同上記入は不可 奨学 太郎

(注) この保証依頼書及び保証料支払依頼書については、返還誓約書と同時に学校に提出してください。

本書にご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「協会」という。)が行う保証業  
 務及び独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という。)が行う奨学金貸与業務(返還業務を含む。)のために利用されます。  
 この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む。)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じ  
 て提供されますが、その他の目的には利用されません。  
 機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が協会に提供されます。

(学校使用欄)

学校番号	区分
10490000	

(機構・協会用) (2023.04)

保証依頼書(兼保証委託契  
 約書)の申込日と保証料支  
 払依頼書の依頼日を訂正す  
 る場合は、二重線で訂正し  
 てください(訂正印は不要  
 です)。

訂正があった場合は、二重  
 線で訂正してください(訂  
 正印は不要です)。  
 なお、生年月日を西暦で記  
 載した場合、訂正が必要で  
 す。

電話(自宅・携帯)のいづれ  
 かを選択して○で囲い、番号  
 を記入してください。

※未成年用には親権者欄があります。